

あまくさ
市議会だより

結

— ゆい —

— なつかしの大運動会 —

第11回宮地岳かかし祭りのテーマは「なつかしの大運動会」。道の駅宮地岳かかしの里では、棒倒しや組体操、騎馬戦など昭和の懐かしい運動会を再現し、かかしたちが、多くの来訪者を楽しませていきます（5月5日まで開催）。

48

2024年5月号

令和6年第1回定例会を2月19日(月)から3月15日(金)までの26日間の会期で行いました。

条例の改正や補正予算、当初予算などの議案が提出され、審査・審議の結果、条例1件を否決、一般会計当初予算を修正可決し、その他の議案は原案どおり可決、同意しました。

今号では、議案の中から4件を紹介します。

今回の議案は47件

※議案一覧は6ページに掲載

- 条例……………15件
- その他の議決事項……………9件
- 予算……………15件
- 人事……………4件
- 議員提出……………3件
- 請願……………1件



TOPIC 2

【議第12号】天草市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について 本渡運動公園陸上競技場を多目的広場に改修

建設経済委員会付託

市民のスポーツによる健康増進や競技力向上、市民の日常的な憩いの場として、本渡運動公園陸上競技場をサッカー、グラウンドゴルフ、ラグビーや各種イベント等が開催できる多目的広場に改修を行っています。令和6年7月1日の使用開始に伴い、施設の名称及び使用料を改正します。

●本渡運動公園多目的広場使用料(1時間当たり)

区分	使用料	
団体使用	一般	2,000円
	高校生以下	1,000円
	※半面の場合は、上記の金額の半額	
個人使用	一般	100円
	高校生以下	50円

※市外の利用者が施設の団体使用をする場合は、使用料の額に2を乗じて得た額

問 使用料の算定根拠は。

答 工事費と年間の維持管理費を合わせた額を年間使用時間で除して、1時間当たりの使用料を算出した。

問 スポーツ大会開催時のマルシェ出店と各種イベントを単独で開催する場合、手数料はどのようになるのか。

答 各種大会や単独イベント開催時のマルシェなどの出店があった場合は都市公園条例の基準により1㎡につき1日50円の使用料を徴収する。

TOPIC 3

【議第25号】令和5年度天草市一般会計補正予算(第13号) 天草のさりーのチャージに対し、プレミアムポイントを付与

予算決算委員会付託

物価高騰の影響を受けている市民の生活を支援し、消費を下支えするとともに、地域通貨「天草のさりー」の市内外からの利用者を増やし、地域経済活性化を目的に天草のさりープレミアムポイント付与事業を行うため、補正を行います。

【付与率】10%

【上限額】1人当たり2,000円(チャージ額2万円)

【付与方法】チャージ後に付与

【付与対象チャージ開始日】令和6年7月予定

【使用期限】プレミアム分は令和7年2月28日

※チャージ分は無期限

令和5年度地域通貨プレミアムポイント付与事業 1億3,794万4千円

問 天草のさりーは全員が使えないため、不公平ではないのか。

答 スマホアプリに加え、今後はマイナンバーカードでの決済も可能となる。3月中には市内20箇所にチャージ機を設置し、普段使いとして使用できるよう整備を進める。天草のさりーを地産地消のツールとして普及させることで、市民生活の支援並びに市内の消費喚起を促し、地域経済の活性化を図る。

TOPIC 4

【議第40号】副市長の選任について 【議第41号～43号】固定資産評価審査委員会委員の選任について 副市長など4件の人事案件に同意

副市長の選任、固定資産評価審査委員会委員の選任についての議案が提出され、すべて提案どおり同意しました。

役職名	氏名	住所	新任・再任
副市長	野崎 真司氏	本渡町	新任
固定資産評価審査委員会委員	松本 直人氏	牛深町	再任
固定資産評価審査委員会委員	濱 大介氏	有明町	再任
固定資産評価審査委員会委員	梅田 美保氏	栖本町	新任



副市長(新任)
野崎 真司氏
(本渡町)

TOPIC 1

【議第4号】天草市敬老祝金支給条例の一部を改正する条例の制定について 88歳到達者への敬老祝金を3万円から1万円に変更する条例案を否決

教育厚生委員会付託

本市では、敬老の意を表し福祉の増進を図ることを目的に88歳到達者に3万円、100歳到達者に10万円の祝金を支給しています。今後の平均寿命の延伸、市議会や市定期監査における支給額の妥当性や祝意の表し方の見直しを求める意見等を踏まえ、88歳到達者へ支給する祝金3万円を1万円に減額する条例案が提出されましたが、委員会審査及び本会議での審議の結果、賛成少数で否決しました。



問 今後、長寿の祝意の表し方はどうするのか。また減額することについて高齢者の理解が得られるのか。

答 個別通知と市長からのお祝いメッセージを送付する予定であり、現在の祝意の表し方と同様の対応を行う。また、敬老祝金に関しては、市のホームページに掲載をしているが、個別通知において、金額が減額になった旨をお知らせしたい。

【本会議での反対討論】

88歳到達者の方々は、戦中戦後と厳しい時代を生きてこられ、それぞれの地域や天草、さらには日本の戦後復興や経済発展のため、家族や親戚、近所の方などと、力を合わせて頑張ってきた。市民の皆様の平均寿命が延び敬老祝金が増えることは喜ばしいことであり、その功績や敬老の意を表すべきである。

牛深港周辺整備事業 3,052万2千円

牛深地域総合交流施設等基本計画の策定のほか、計画策定に関する地盤調査、解体設計、旧荷捌き施設耐震調査等を委託する。

問 解体設計業務委託が計上されているが、建物の解体は、所有者が実施すべきではないのか。

答 本事業は、建物の所有者である天草漁業協同組合と協議を行っており、漁協所有地の一部譲渡や、建物解体後に県への借地料相当分を本市へ負担すると聞いている。漁協も一体となって取り組む事業であり、解体費については、市債及び補助事業を活用していきたい。

問 うしぶか海彩館の経営立て直しが優先ではないのか。

答 同館の立て直しは株式会社うしぶかと連携して行う。並行して海業の振興に取り組み、牛深に住み続けたいと思えるような場所づくりとして、地元の方々が誇りに思える文化・学びの向上を目的とした総合交流施設をつくり、地域の活性化、併せて牛深の産業を守っていききたい。

敬老祝い事業 1,423万3千円 ⇨ 2,829万3千円

高齢者への敬愛と長寿を祝うため、88歳到達者に1万円、100歳到達者に10万円の祝金を支給する。

問 今回、88歳到達者のみを3万円から1万円に減額したのはなぜか。

答 平均寿命の延伸で今後88歳到達者の増加が見込まれることや、市議会において検討の要望、市定期監査での見直しの指摘や他市の状況も踏まえ減額を判断した。

意見 後期高齢者は年金支給額が減額されるなど、収入が減っており、敬老祝金を減らすべきではない。

修正案可決

修正後
予算額 2,829万3千円
88歳到達者に3万円、
100歳到達者に10万円の
祝金を支給する。



令和6年度当初予算を審査しました

予算決算委員会では、補正予算2件（一般会計1件・企業会計1件）、当初予算12件（一般会計1件、特別会計8件、企業会計3件）が提出され、5日間にわたり審査を行いました。

そのうち一般会計当初予算については、委員会において敬老祝金を現行どおりに増額する修正案を可決し、3月15日の本会議においても同修正案を可決しました。そのほかの予算は原案どおり可決しました。

ここでは、一般会計予算の主な内容や予算決算委員会での質疑の内容を紹介します。

令和6年度当初予算額

一般会計 (前年比)	558億4,800万円 13億7,469万3千円増
特別会計 (前年比)	254億9,958万2千円 4億9,396万9千円減
合計 (前年比)	813億4,758万2千円 8億8,072万4千円増

※企業会計（病院事業・水道事業・下水道事業）を除く



敬老祝金を現行どおりに増額する一般会計予算の修正案を賛成多数で可決

予算決算委員会において、委員より、一般会計予算について、敬老祝金の支給に係る予算を増額する修正案が提出されました。これは、「敬老祝い事業は敬老の意を表し、福祉の増進を図ることを目的としているもので、戦中・戦後と厳しい時代を生きてこられ、天草、さらには日本の戦後復興や経済発展のため、自助・共助で力を合わせて地域を盛り上げ頑張ってきた方々に支給するものである。88歳到達者が増加し、平均寿命が延伸することは喜ばしいことであり、その功績や敬老の意を表すべきである」との理由によるものであります。

その後、委員間討議などを経て採決の結果、賛成多数で修正案が可決され、3月15日の本会議においても同修正案（2,829万3千円）を賛成多数で可決しました。

その後、委員間討議などを経て採決の結果、賛成多数で修正案が可決され、3月15日の本会議においても同修正案（2,829万3千円）を賛成多数で可決しました。

牛深港周辺整備事業に関する一般会計予算に対する附帯決議を賛成多数で可決

予算決算委員会において、委員より、一般会計予算に対する附帯決議案が提出されました。本決議案は、牛深港における総合交流施設等基本計画の策定や同計画策定に関する各種調査業務委託の予算が計上されている。その中で計画されている旧荷捌き施設の耐震調査に関連する当該施設の一部解体については、所有者である天草漁業協同組合における一部費用負担と用地提供の取り決めがなされているが、所有者である同組合が解体を行うことは当然である。この取り決めが確実に実行されるよう、書面で確約を交わすほか、事業実施にあたっては、今後、慎重に検討を行い、進捗状況等について、適宜市議会への報告及び情報の共有を図ることを強く求めるものであります。採決の結果、提案どおり附帯決議を付すことを決定し、3月15日の本会議においても同附帯決議を賛成多数で可決しました。

同組合が解体を行うことは当然である。この取り決めが確実に実行されるよう、書面で確約を交わすほか、事業実施にあたっては、今後、慎重に検討を行い、進捗状況等について、適宜市議会への報告及び情報の共有を図ることを強く求めるものであります。採決の結果、提案どおり附帯決議を付すことを決定し、3月15日の本会議においても同附帯決議を賛成多数で可決しました。

本渡港周辺環境整備推進事業 4,258万4千円

にぎわい創出の場として利用できるよう本渡港の管理を行うほか、民間事業者の公募に向けた調査委託等を行う。

問 実証実験の結果等は。

答 民設民営の施設整備や新たなビジネス機会の創出のための公的機能の検証、民間が自立して運営するためのデータ収集を行った。今後は、民間公募を実施する際の資料などに活用していきたい。



中学校部活動地域移行推進事業 1,060万5千円

休日の部活動の地域移行を推進するため、児童生徒のスポーツ及び文化的活動を持続的に維持、支援しつつ教職員の負担軽減を図る。各中学校に部活動指導員を配置する。

問 令和7年度に向けて移行していくのであれば、種目によっては段階的に移行できないか。

答 推進協議会で今後協議検討していくことになるが、指導者が競技未経験で指導体制が整っていないことなどが考えられる。令和7年度までの改革期間の中で準備が整ったところから試行的にスタートしていく。



入学等祝金支給事業 3億618万9千円

小・中学校等の入学、中学校等の卒業、新成人を祝福し、子育て家庭の負担軽減及び子どもの健やかな成長を支援するため、対象となる子どもを現に養育している保護者に対し入学等祝金を支給する。

問 出産祝金の支給については検討しなかったのか。

答 子育ての中で、家庭の負担が一番大きい大学等の進学や就職の時期に支援を行うことが、市民が安心して子育てを行うことにつながると判断した。

【支給額】 ※天草のさりーで支給
小・中学校等へ入学 5万円
中学校等を卒業 5万円
18歳に到達(新成人) 10万円

※令和5年度に中学校等卒業及び18歳に到達した子ども、令和6年度に小・中学校等へ入学する子どもから対象

そこが聞きたい!! ここを聞きたい!!

3月11日から13日までの3日間で行った一般質問では、13人の議員が質問に立ちました。

一 般 質 問

13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	番号 通告	
柴田 誠	吉田 修	浜崎 義昭	松岡 寿	五嶋 善彦	下田昇一郎	澤井 一富	五通 俊作	竹本 亨	蓑田 庸子	柳田 光芳	平山 泰司	浜崎 昭臣	質問者	
②本市の基幹産業である第一次産業について ①職員数の現状と今後の業務体制について	①不登校児童・生徒への対応について ②本市の若者に関する政策について	①住民の交通手段を確保するための対策について ②下水道と合併浄化槽利用者の利用料の格差について	①御所浦恐竜の島博物館について ②雲仙天草国立公園指定70年に向けて ③本市のごみ処理について	①八代・天草シーライン構想の推進について	①馬場市政3年間の検証と令和6年度施政方針について	①令和6年度施政方針における地域防災、教育政策について	①令和6年度施設政方針について ②雲仙天草国立公園について	①令和6年度施設政方針における地域防災、教育政策について	①自然災害時の避難所運営や防災計画等について	①不燃ごみの分別について ②給水スポットの設置について ③おたふくかぜワクチンの助成について	①瀬戸歩道橋について ②都市計画道路太田町水の平線について ③本渡道路Ⅱ期工事について	①令和6年度当初予算・商工費（観光関係）について ②本市の観光振興について市長に質問	質問事項	ページ
P14	P13	P13	P12	P12	P11	P11	P10	P10	P9	P9	P8	P8	ページ	

本会議、常任委員会などの議員出欠状況

開催日	委員名	総務政策常任委員会					市民生活常任委員会					建設経済常任委員会					教育厚生常任委員会							
		委 副	委 副	委 副	委 副	委 副	委 副	委 副	委 副	委 副	委 副	委 副	委 副	委 副	委 副	委 副	委 副	委 副						
1月9日	熊本県市議会議員研修会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2月5日	全員協議会 天草市議会議員研修会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2月19日	第1回定例会 本会議(開会、施政方針提案理由の説明)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2月22日	本会議(質疑)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2月26日	常任委員会(市民生活・建設経済)																							
2月27日	常任委員会(総務政策・教育厚生)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2月28日	常任委員会(予算決算)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月4日	常任委員会(予算決算)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月5日	常任委員会(予算決算)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月6日	常任委員会(予算決算)	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月7日	常任委員会(予算決算)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月11日	本会議(一般質問1日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月12日	本会議(一般質問2日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月13日	本会議(一般質問3日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月15日	本会議(委員長報告・討論・採決、閉会)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※中尾友二議長は、常任委員会(予算決算)には、委員外議員として出席。

【議会運営委員会】

開催日	委 副	委 副	委 副	委員	委員	議長	副議長
1月19日	○	○	○	○	○	○	○
2月13日	○	○	○	○	○	○	○
2月19日	○	○	○	○	○	○	○
2月22日	○	○	○	○	○	○	○
3月13日	○	○	○	○	○	○	○

※中尾友二議長と鶴戸継啓副議長は、委員外議員として出席。

【広報広聴委員会】

開催日	委 副	委 副	委員	委員	委員
12月26日	○	○	×	○	○
1月10日	○	○	○	○	○
2月22日	○	○	○	○	○
2月28日	○	○	×	○	○
3月7日	○	○	○	○	○

【議会改革調査特別委員会】

開催日	委 副	委員	委員	委員	委員	委員
1月18日	○	○	○	○	○	○
3月6日	○	○	○	○	○	○
3月12日	○	○	○	○	○	○

【会派代表者会議】

開催日	議長	副議長	政友	天政	市民	新風	共産	公明
3月12日	○	○	○	○	○	○	○	○
3月13日	○	○	○	○	○	○	○	○

令和6年第1回天草市議会(定例会)議案等

議案番号	件 名	付託先	議決の結果
議第1号	天草市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について(非常勤消防団員等に対する損害補償の補償基礎額を増額するため、条例を改正するもの)	総務政策	原案可決
議第2号	天草市体育館条例等の一部を改正する条例の制定について(7施設の廃止及び1施設の所管変更を行うため、条例を改正するもの)	総務政策	原案可決
議第3号	天草市ひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について(配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律の一部改正に伴い、条例を改正するもの)	教育厚生	原案可決
議第4号	天草市敬老祝金支給条例の一部を改正する条例の制定について(敬老祝金の支給額を変更するため、条例を改正するもの)	教育厚生	否 決
議第5号	天草市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について(令和6年度から8年度までの介護保険料を定めるため、条例を改正するもの)	教育厚生	原案可決
議第6号	天草市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定について(指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令等の施行に伴い、条例を改正するもの)	教育厚生	原案可決
議第7号	天草市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報等の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、条例を改正するもの)	市民生活	原案可決
議第8号	天草市手数料条例の一部を改正する条例の制定について(戸籍法等の一部改正に伴い、条例を改正するもの)	付託省略	原案可決
議第9号	天草市漁港管理条例の一部を改正する条例の制定について(漁港漁場整備法の一部改正に伴い、条例を改正するもの)	建設経済	原案可決
議第10号	天草市資料館展示資料取得基金条例の一部を改正する条例の制定について(天草市立御所浦恐竜の島博物館においても展示資料等の円滑な取得を確保するため、条例を改正するもの)	建設経済	原案可決
議第11号	天草市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について(市営住宅入居者の転移促進を図るため、条例を改正するもの)	建設経済	原案可決
議第12号	天草市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について(本渡運動公園多目的広場の整備に伴い、条例を改正するもの)	建設経済	原案可決
議第13号	天草市ふれあいセンター条例の一部を改正する条例の制定について(茂申総合学習施設白浜いきいき館を廃止するため、条例を改正するもの)	教育厚生	原案可決
議第14号	天草市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例及び天草市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について(地方自治法の一部改正に伴い、条例を改正するもの)	市民生活	原案可決
議第15号	天草市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について(生活衛生等関係行政の機能強化のための関係法律の整備に関する法律の制定に伴い、条例を改正するもの)	市民生活	原案可決
議第16号	あらたに生じた土地の確認について(国道324号地域連携推進改築事業の本渡道路Ⅰ区間の事業に伴うもの)	総務政策	原案可決
議第17号	字の区域の変更について(国道324号地域連携推進改築事業によりあらたに生じた土地を、編入するため議会の議決を求めるもの)	総務政策	原案可決
議第18号	工事請負契約の変更について(令和5年第4回定例会において議決した「本渡運動公園改修その2工事」の契約金額を変更するため、議会の議決を求めるもの)	総務政策	原案可決
議第19号～22号	指定管理者の指定について(島子地区コミュニティセンター、御所浦地区コミュニティセンター、本渡児童センター、天草市栖本温泉センター)	総務政策 教育厚生 建設経済	原案可決
議第23号	財産の取得について(教師用指導書及び指導者用デジタル教科書を購入するため、議会の議決を求めるもの)	教育厚生	原案可決
議第24号	令和5年度天草市一般会計補正予算(第12号)	付託省略	原案可決
議第25号・26号	令和5年度天草市一般会計補正予算(第13号) 令和5年度天草市病院事業会計補正予算(第3号)	予算決算	原案可決
議第27号	令和6年度天草市一般会計予算	予算決算	修正可決
議第28号～38号	令和6年度天草市国民健康保険特別会計予算 令和6年度天草市介護保険特別会計予算 令和6年度天草市後期高齢者医療特別会計予算 令和6年度天草市浄化槽市町村整備推進事業特別会計予算 令和6年度天草市国民健康保険診療施設特別会計予算 令和6年度天草市斎場事業特別会計予算 令和6年度天草市一町田財産区特別会計予算 令和6年度天草市新合財産区特別会計予算 令和6年度天草市病院事業会計予算 令和6年度天草市水道事業会計予算 令和6年度天草市下水道事業会計予算	予算決算	原案可決
議第39号	指定管理者の指定について(天草市下田温泉センター)	建設経済	原案可決
議第40号	副市長の選任について(野崎真司氏(本渡町))	付託省略	同 意
議第41号～43号	固定資産評価審査委員会委員の選任について(松本直人氏(牛深町)、濱大介氏(有明町)、梅田美保氏(栖本町))	付託省略	同 意
請願第1号	パレスチナ・ガザ地区の即時停戦などに関する決議の採択を求める請願書	総務政策	趣旨採択
議員提出第1号	天草市議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定について	付託省略	原案可決
議員提出第2号	下水サーベランス事業の実施を求める意見書の提出について	付託省略	原案可決 3月15日に関係大臣等へ送付
議員提出第3号	議第27号令和6年度天草市一般会計予算に対する附帯決議について	付託省略	原案可決

議第4号 天草市敬老祝金支給条例の一部を改正する条例の制定について

令和6年度天草市一般会計予算【修正案】

令和6年度天草市一般会計予算【修正部分を除く原案】

請願第1号 パレスチナ・ガザ地区の即時停戦などに関する決議の採択を求める請願書

賛否表

会派名	政 友 会					天 政 会			市民クラブ			新風天草	日本共産党	公明党	無 会 派					表決数	結 果							
議員名	平山	浜崎	船辺	柴田	門口	松岡	勝木	鶴戸	小川	鯖江	下田昇一郎	五嶋	澤井	浦本	濱洲	前田	浜崎	蓑田	五通			柳田	中尾	若山	宮下幸一郎	竹本	赤城	吉田
	議第4号	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	—	○	×	○	×	×	7:18
議第27号 修正案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	—	×	○	×	○	○	18:7	修正案可決
議第27号 修正部分を除く原案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	—	○	○	○	○	○	23:2	可 決
請願第1号	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	—	○	×	×	○	×	18:7	趣旨採択

※電子表決システムによる採決により賛否が分かれたものに限ります。(請願第1号は○は趣旨採択に賛成、×は趣旨採択に反対、その他の議案は○は賛成、×は反対)
 ※中尾友二議員は議長職のため、表決には加わりません。



自然災害時の避難所運営や防災計画等について

養田 庸子 (日本共産党)



問 戸建ての耐震診断や耐震改修は、どれくらい実施しているのか。

答 令和元年以降、耐震診断の件数は15件、耐震改修は建て替えと改修を合わせて23件実施した。

問 直近の避難訓練実施における課題は何か。

答 新型コロナウイルス拡大影響による参加者の減少や訓練内容の充実が課題である。

問 防災担当職員の女性の割合は。また、女性を配置した避難所運営の計画、意思決定の場に女性が加わることはあるのか。

答 担当職員は全員が男性である。避難所運営の意思決定の場に女性が加わることは必要と認識している。

要望 災害時、女性が避難所運営の話合いに参加できないところでは、支援の質が低下しやすい。「避難所における男女共同参画の推進」の視点で計画を進めてほしい。

問 ペット同伴の避難所の設置について、計画はどのように進んでいるのか。

答 1次避難所においてペット同行避難を受け入れるよう施設の検討を行っている。長期の避難所開設には獣医師会やその他の専門機関と連携するよう努める。

要望 地域防災計画に、①木造住宅の耐震化への取組、②実効性のある避難訓練の実施・リーダーの養成と配置、③避難所の運営に女性の参加を早急に進めることを要望する。



不燃ごみの分別について おたふくかぜワクチンの助成について

柳田 光芳 (公明党)



【不燃ごみの分別について】

問 事業系ごみ及び一般家庭ごみの危険物の混入状況は。

答 事業系ごみについては、一定の危険物の混入が確認されたが、指導通知後、ガスボンベなど危険度の高い廃棄物の混入は確認されていない。一般家庭ごみにおいては、ガス抜きされていないガス缶や充電式電池等の混入が確認されたが、減少傾向にある。

問 分別の周知や注意啓発のほかに、資源物収集に合わせて、危険物を新たに回収する方法やステーションに危険物回収ボックスを設置する考えは。

答 危険物の新たな回収方法については、他市町の事例を確認しながら、環境美化推進員や地区役員の方々、収集運搬事業者の意見を参考に検討を進めていく。



▲発火や爆発のおそれがある危険物

【おたふくかぜワクチンの助成について】

問 本市における令和5年度のおたふくかぜの罹患状況は。

答 天草保健所管内で3件確認されている。

問 感染拡大を防ぐ観点からも、ワクチンへの助成が必要と考えるが、見解は。

答 副反応に関するデータなど調査研究が必要とされているため、国の動向を注視しながら、おたふくかぜワクチン接種に対する助成が必要か検討していきたい。



瀬戸歩道橋及び都市計画道路太田町水の平線の整備について

平山 泰司 (政友会)



【瀬戸歩道橋の整備方針について】

問 瀬戸歩道橋は昭和53年に建設されてから、すでに46年が経過しており、架け替えの検討も必要な時期ではないかと心配している。多くの高校生も利用しており、地域住民にはなくてはならない橋である。今後、この橋が使えなくなるような状況になった場合は、市長はどのように考えているのか。

答 本歩道橋は、歩行者及び自転車等の利用者において、なくてはならない重要施設である。全国的にも珍しい昇降式可動橋の形式であり、本市の重要な資産であると考えている。このような本歩道橋の特性も踏まえ、改修後においても適正な点検整備を行いながら、市民生活に直結する道路等の生活環境の維持・保全に努めていきたい。



▲住民生活に重要な瀬戸歩道橋

【都市計画道路太田町水の平線について】

問 現地を確認したところ、現在拡幅工事が着々と進んでいるように見える。関係者のご努力に感謝申し上げます。太田町水の平線の今後の工事の予定、供用開始時期はどうなっているのか。

答 地元関係者の方々にご協力をいただき、昨年10月にすべての事業用地の取得を終えて、整備延長710mのうち、約380mの道路拡幅工事を完了している。今後は、歩道舗装工事及び照明施設工事を実施し、令和6年度末の供用開始を目指している。



天草市の観光振興について問う

浜崎 昭臣 (政友会)



問 施政方針でTSMCの熊本進出は、本市にとって大きなチャンスと述べられたが、市長の所見を問う。

答 関係団体とも連携して誘客に努める。

要望 誘客に対する意気込み、具体策がない。水俣市は、昨年11月から台湾人観光客を呼び込む動きを始めている。この好機を生かすべき。

問 「夕陽の駅」を下田温泉交流館ぷらっとや崎津集落ガイダンスセンターに併設、また、牛深に新設できないか。

答 具体的に夕陽の駅とすることまでは考えていないが、夕陽の認知度向上に努める。

要望 国立公園指定70周年に合わせて実現する事を強く要望する。

問 出水駅～蔵之元港間シャトルバス乗客数は、平成25年度に1万人突破してから10年以上足踏み状態だが、南の玄関口に対する本気度を問う。

答 集客を図っていくために、福岡・鹿児島方面から新幹線を利用し、天草に南から入るルートをメディアやSNSを活用して周知していきたい。

問 「天草空港」を「天草四郎空港」への愛称化の考えは。

答 「天草」という名称自体がブランド化して確立されているので「天草空港」が最も適していると考えている。

問 複数を組み合わせることでシナジー(相乗効果)が生まれ、「阿蘇くまもと空港」「徳島阿波おどり空港」「高知龍馬空港」等がその例である。天草空港利用促進協議会の意見を尊重する考えはないか。

答 提案された場合は、協議会委員の皆さんにご検討いただくことになると考えている。



▲天草エアライン「みぞか号」



馬場市政3年間の検証と 令和6年度施政方針について

下田昇一郎 (市民クラブ)



【天草の未来を学び、つながり、 語り合う交流の場「ノサリバ」について】

問 これまでの実績と講師とのつながりによる成果は。

答 今年2月までに29回開催し、合計2,899人が参加された。御所浦恐竜の島博物館のリニューアルオープンに向けて設立された地域団体「せんばいなか」では、講演をいただいた神奈川県の実業家の川口氏との交流を機に、「せどわ」を生かしたまち歩きの取組が始まった。

このほか武蔵野美術大学の学生が天草市内の地域や企業とつながる事業を行っている。今年2月より販売されている新商品のラベルを武蔵野美術大学の学生と協働制作されたり、令和4年度に天草フィールドワークに参加した学生のうち2人が、今年4月から本市に移住し、市内の企業に就職される予定もあり、大学との連携がノサリバの開催だけでなく、新たな移住者、人材の確保にもつながっていると考えている。

要望 武蔵野美術大学の学生が活動されている下浦町は、驚くほど盛り上がっている。市が行う新たな取組に積極的に参加している人や地域は盛り上がっていることから、引き続き多くの方に聴講いただける呼びかけとその内容を受け入れてくださるような人材と講師をつなげられるよう要望する。



▲今年2月までに29回開催されたノサリバ



令和6年度施政方針について

澤井 一富 (市民クラブ)



【市民生活に直結する道路等の 生活環境整備について】

問 市役所五和支所前の中洲川上流側の大明神橋の全長は極端に短く、全体を見るといびつな造りの橋である。これまでも豪雨時には雑木が橋にかかり、川がせき止められて増水し、浸水被害が起きたことを確認しているが、今後の補修工事の計画は。

答 橋梁の長寿命化修繕計画に基づき、取組を進め、安全性確保に努めていきたい。



▲二級河川の中洲川に架かる大明神橋

【交流人口の拡大に向けた 取組について】

問 以前から多くの方が訪れていた鬼の城公園内の各施設が老朽化している。公衆トイレは和式であり、洋式化へ改修できないか。

答 利用者の利便性の観点から、便器の洋式化が必要と認識し、必要な便器数や施設規模を再検討し、令和7年度に建て替えまたは改修を計画している。

要望 鬼の城公園には、キリシタン墓碑群や大蛇が巻き付いた跡にも見える多くの地蔵が鎮座している。また弘法大師を祭った巨大な石像もあり、古くから霊場、祈りの場所として有名であった。本公園の活性化に向けて会が発足するという話もある。天草のパワースポットとして観光客を呼び込めるよう、できるだけ早い時期に、トイレ、イベント広場及び駐車場等の整備を要望する。



本市の防災・減災について 雲仙天草国立公園について

五通 俊作 (公明党)



【本市の防災・減災について】

問 災害の発生時、地域住民の命と健康を守るため、地域の拠点等に防災備蓄倉庫の設置の考えは。

答 今後、備蓄物資の見直しを行う際に、倉庫の容量が不足する場合は検討したい。

問 災害時におけるダイバーシティ&インクルージョン[※]に配慮した取組は。

答 LGBTQ+の知識を全職員が有した体制づくりを行っている。

※ダイバーシティ&インクルージョンとは、多様な人材を受け入れ、その能力を発揮させる考え方

【雲仙天草国立公園について】

問 国立公園の誕生につながった横田良一の功績を称え、永く後世に残すため、「天草小唄」の歌碑を設置する考えは。

答 70周年を機に、天草のさらなる発展に向け、いま一度「天草小唄」の力をお借りしたいと考え、歌碑の設置も含め検討していく。

問 市内全域で、時報の音楽に天草小唄を取り入れる考えは。

答 国立公園70周年に向けて、気運醸成に有効であると考えており、現在実施に向けて準備を進めている。

問 国立公園内における登山道、歩道、道路及び駐車場の整備、また景観支障木の伐採など、景勝地の環境整備を行う考えは。

答 鬼海ヶ浦については、駐車場を含む旧国民宿舎跡地周辺一帯の公園化や、鶴葉山公園については遊歩道の整備を計画している。



令和6年度施政方針における 地域防災、教育政策について

竹本 亨 (無党派)



【地域防災力強化について】

問 施政方針において地域防災力強化が述べられている。しかし、消防団員減少、消防職員が定員に満たない厳しい現状がある。この状態で防災力強化ができるのか。

答 団員確保は大変厳しい状況にあり、団員確保のため活動の負担軽減など改善を図っている。消防職員の人員不足についても広域連合の構成市として、しっかり取り組んでいく。

【少子化における教育政策について】

問 本市においては少子化が止まらない。令和5年出生数は351人と昨年より18人減少した。令和9年度には、市内の中学校2校が全校生徒20人台になることが想定されている。早急に中学校の統合を進める必要があると考えるが。

答 保護者アンケートにおいては、統合に前向きな地域があった。しかし、それぞれの地域において、様々な意見があり、小・中学校の今後のあり方については令和6年度にさらに議論を進めていく。

問 修学旅行の負担金額が、小規模校においては高額になっている。負担額の差は、小学校で1万4,000円、中学校では2万5,000円と年々大きくなっており、数校が合同で実施することによって、この差は是正できる。既に合同で実施した学校においては、大変すばらしい教育効果があったと聞いている。この問題の解決を果たさなければ社会正義は実現できない。しっかり取り組んでいただきたい。

答 修学旅行には、それぞれの学校の事情があり、できることから検討してもらおうよう促していきたい。

■天草市の出生数(令和5年)

地区	人数	地区	人数
本渡	254	栖本	3
牛深	36	新和	6
有明	14	五和	15
御所浦	6	天草	6
倉岳	5	河浦	6
		合計	351



本市の若者に関する政策について

吉田 修 (無党派)



【働く場の創出について】

問 若者へのアンケート調査の結果は。

答 市政に関するアンケートの「これからも天草に住み続けたいか」という問いに「思う」または「どちらかと言えば思う」と答えた10代の割合は令和2年度54.5%、3年度と4年度は56.4%であった。

問 高校生の地元就職率は。

答 令和2年度24.2%、3年度26.8%、4年度22.6%と推移している。

問 市政に関するアンケートと実際の就職率には30%近い差があるが、若者の意向に伝えられていない現状をどう考えているか。

答 若者に一度は天草を離れても帰ってきてもらえるような支援を危機感を持って全力で実行していく。一方、行政だけでは難しいのも事実であり、地元企業における給料や福利厚生などの環境整備や天草で働き生活する魅力や意義を伝えていくことも必要と考えている。

【ライフステージに応じた若者支援策について】

問 本市は、まだまだ結婚支援に消極的。今後の取組について、市長の考えは。

答 結婚支援については前向きにあらゆる施策を検討していく。天草2市1町で事務レベルでの協議を加速していく。

問 男女共同参画課が結婚支援を担うことには違和感がある。所管替えを行う考えは。

答 これまでも、市民生活の向上・政策の実現に向けた組織の在り方について検討を行ってきた。結婚支援について政策推進に必要な組織の在り方を検討していく。



▲天草工業高校で開催された天草地域合同企業説明会



交通手段の確保について 合併浄化槽と下水道利用者の格差について

浜崎 義昭 (日本共産党)



【交通手段の確保について】

問 住民の方々から交通手段の確保について切実な要望があっている。自動車免許返納等で交通手段がなくなり不便を強いられている。今までと同じような生活を送れるよう行政の対応を求める。病院に行くにも交通弱者は困難を極めており、多くの方は今までと同じ暮らしをしたいと願っている。利用者主導型のオンデマンド交通システムづくりを求める。

答 移動困難者を支える仕組みづくりについて検討を行うとともに、移動困難者への支援を展開していく。



【合併浄化槽と下水道利用者の格差について】

問 本市における下水道利用者は約3万人で、浄化槽利用者は約2万人である。下水道と合併浄化槽利用者の使用料の格差をなくすべきである。一人暮らし世帯の1か月平均下水道使用料1,298円に対し、個人設置の浄化槽の維持管理料は年間約6万円となっている。下水道事業には、令和6年度一般会計から6億8,986万1,000円の繰入金がある。全国220自治体では、合併浄化槽の維持管理費用の一部を補助する制度を設けている自治体もある。下水道利用者と同じように、合併浄化槽利用者にも行政の支援を求める。

答 浄化槽維持管理費の補助については、今後、国や県の動向を注視しながら検討していきたい。



御所浦恐竜の島博物館について 雲仙天草国立公園70年について

松岡 寿 (政友会)



【御所浦恐竜の島博物館について】

問 御所浦恐竜の島博物館の開館は、天草東部の新たな観光、交流拠点として期待されるが、年間入館者の目標設定数は。

答 夏休み期間の繁忙期は月に9,000人と見込み、年間入館者数は3万7,000人としている。繁忙期は事前予約システムにて1時間当たり150人に制限する。

問 御所浦町への観光客や入館者の移動手段は定期航路等となり、その発着地は主に倉岳町棚底港になる。併設の市営駐車場は現状でも利用率が高いが現計画で確保できるのか、また拡充の検討はされているのか。

答 観光客増加への対応は、市営駐車場が満車となる場合は棚底港に隣接する緑地帯を確保し、繁忙期は市営体育館及びグラウンド駐車場を活用する。博物館のホームページを活用し周知を行っていく。現時点での駐車場の拡充計画はないが、利用状況を検証しながら検討していきたい。

【国立公園指定70年に向けて】

問 令和8年に雲仙天草国立公園70周年を迎える。天草西海岸国道389号下田南区間の改良工事が完成する必要があるがその工事の進捗はどの程度か。

答 下田北から下田南の整備延長は3.5km、そのうち1.8kmが供用開始されている。熊本県は、現在、鬼海ヶ浦の3号トンネルを含む一部区間を供用開始するための工事を進めている。3月には計画最後のトンネル工事が始まっており、本市としても熊本県と連携を図り早期完成を強く要望していく。



「八代・天草シーライン構想」の促進について

五嶋 善彦 (市民クラブ)



問 「八代・天草シーライン構想」は、上天草市松島町阿村付近から海上8.8kmを橋で渡り、八代外港に着岸し臨港線(片側2車線県道336号)を通り八代ICにつなぐものである。この構想が実現すると、天草市役所～八代IC間は現在の所要時間120分が短縮し、60分で行けるようになる。八代ICそばには新幹線駅もあり、市民生活での利便性の向上および観光を主体とする産業全体への好影響について、どのように考えているか。

答 橋を活用した移動の利便性向上や、観光客の誘致等に効果があると考えている。



▲青のラインが八代・天草シーライン

問 熊本県はTSMCの経済効果を県南地域にも広げることが重要とし、八代外港付近での工業団地化が進められている。本構想が実現すると、天草市上島地域から八代外港まで30分で駆け、通勤ができるようになるため定住促進につながるのではないかと。

答 本市の移住定住施策や各地域のまちづくりの魅力発信と合わせて、八代地域から30分圏内の通勤時間をうまくアピールできれば、定住者の増加につながるものと考えられる。

要望 推進大会の席上で、九州整備局長から、「地元の盛り上がり国を動かす」という発言があった。八代・天草シーライン構想の早期実現のため、市民の方々へのお知らせを徹底し、熊本天草間幹線道路と同様に、市民の盛り上がりを醸成するようお願いしたい。

意見交換会を開催

～各委員会ごとに設定したテーマに加え、市議会の概要及び議員定数等に関する共通のテーマを設け意見交換会を開催～

天草市議会では、1月から2月にかけて、市内の各種団体の皆様と意見交換会を開催しました。

今回は、各常任委員会ごとに、各地区まちづくり協議会、天草市地域婦人会連絡協議会、第一次産業若手就業者、各民生委員児童委員協議会、市内小・中学校PTAの皆様と実施しました。



建設経済委員会

実施日：令和6年1月23日
実施団体：第一次産業若手就業者（19名）
委員会テーマ：第一次産業の現状と課題について

教育厚生委員会

実施日：令和6年1月25日
実施団体：①各民生委員児童委員協議会（28名）
②市内小・中学校PTA（26名）
委員会テーマ：①民生委員・児童委員の活動における現状と課題について
②天草市の子育て支援について

総務政策委員会

実施日：令和6年2月2日
実施団体：各地区まちづくり協議会（28名）
委員会テーマ：まちづくり協議会の活動における現状と課題について

市民生活委員会

実施日：令和6年2月10日
実施団体：天草市地域婦人会連絡協議会（23名）
委員会テーマ：地域婦人会の活動について



【意見交換を終えて】

市議会の概要及び議員定数等に関するテーマにおいては、議会の活動状況等に関する説明を行い、議会に対する理解を深めていただきました。本市議会の議員定数等に関する内容や人口減少対策などについて意見交換を行い、多くのご意見をいただきました。

各委員会ごとに設けたテーマにおいては、日頃の活動における現状や課題について、様々な生の声を直接お聞きし、議会としても課題等を改めて認識することができたほか、今後、本市として必要な取組や支援の在り方など、前向きなご意見や要望等を多数いただきました。

参加された市民の皆様からは、「議会（議員）を身近に感じることができた」「ぜひ今後もこのような機会を設けてほしい」との声も多く聞かれ、大変有意義な意見交換会が開催できたと考えています。

今回の意見交換会におけるご意見や要望等については、議会内での情報共有はもちろんのこと、市の執行部へも情報提供を行い、今後の議会活動及び市政への反映に生かしていきます。

意見交換会 ってなに？

天草市議会では、議会の活性化を目指し、平成24年3月に議会基本条例を制定し、同年4月から施行しました。
これにより、様々な議会改革を実施しており、この一つとして市民の皆様意見を議会活動に生かすことを目的とした議会報告会を開催してきましたが、平成26年度からはこの議会報告会に替わり、各種団体とテーマを決めて意見交換会を開催しています。

政務活動報告（行政視察）

令和6年2月6日～8日

天政会（勝木幸生・小川圭三・鯖江達朗）

■視察先・視察内容

- ・和歌山県有田市
MarryYou—結婚するなら有田市への取組について
- ・広島県大竹市
大竹市可燃ごみ中継施設について

視察報告

有田市では、「結婚」「妊娠・出産」「子育て」「自立」の各ステージで、まちの希望を担う子ども・若者・子育て世帯に積極的な支援を展開し、定住につなげるとともに、市外から有田市への移住を促進されていました。

大竹市では、可燃ごみの廿日市市との広域処理に伴い、大竹市から排出される可燃ごみを衛生的に効率よく集積し運搬するため、小型・中型収集車で回収し中継施設において圧縮・貯留し、大型パッカー車で、はつかいちエネルギークリーンセンターに搬出されました。

視察を終えて

結婚、妊娠・出産、子育てについては、若い世代をまち全体で支え、見守るような政策が必要だと感じました。

ごみ中継施設については、新施設の建設か、現在の施設の改修か、どのような形の施設とするのか、また、工事期間のごみ処理や運搬用のパッカー車の種類などの問題があることを考えさせられました。



QRコードで質問の動画が見られます



職員数の現状と今後の業務体制、基幹産業である第一次産業について

柴田 誠（政友会）



【職員数の現状と今後の業務体制について】

問 職員数の減少による業務への支障を生じさせないための取組は。

答 適正な人事配置と効率的な組織体制の構築に努めて、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて取り組む。また、今年度より社会人経験者枠を設け、これまで民間企業等で培った専門知識や技能を生かして即戦力となる職員の確保に努めている。引き続き、天草市職員として働くことへの魅力向上を図り、職員がやりがいや充実感を感じることができる職場づくりに向けて努めていく。

【基幹産業である第一次産業について】

問 第一次産業の振興策について、どのように考え、どのように取り組んでいくべきか。

答 温暖な気候を生かした農業や、豊かな水産資源を生かした水産業を基幹産業として発展してきた。第一次産業の振興なくして天草の発展はない。そうした考えで事業に取り組んでいる。農林水産業から生み出される商品は、地域での卸・小売り、食品製造加工業、飲食業、観光産業等様々な業種を支えている。また、商品の多くは市外へ流通し「天草」の知名度向上と併せ、域外からの資金の獲得で地域経済の源泉ともなっている。重要な役目を担う産業であり、天草の地でしっかりと根をおろして、頑張る農業者、漁業者をこれからも支援していく。



議員力の向上を目指して!

令和6年2月5日
天草市議会議員研修会

住民ニーズが多様化する中、改めて議会の責任と役割を再認識し今後の議会・議員活動に資することを目的に、2月5日に天草市議会議員研修会を開催しました。

今回は、^{はつかいち}廿日市市副市長を務められ、現在地方議員研修会統括コンサルタントとして活動されている川本達志氏を講師に招き、「役所を動かす質問の仕方～私がうなった質問はこれだ～」と題して講演をいただきました。

副市長として議会に臨んでこられた経験をもとに、質問を構築する中での留意点や質問をする目的意識など、廿日市市議会での事例を交え紹介されました。

聞くだけで終わりの一般質問ではなく、執行部に提案を行うと同時に、市民の福祉の追求と、地域住民の課題を把握した具体的かつ効果的な一般質問ができるよう、今回の研修を生かしていきます。



次期(6月)定例会会期日程(予定)

日	月	火	水	木	金	土
6/9	10 本会議 (開会、提案理由の説明)	11 休会	12 休会	13 休会	14 本会議 (質疑)	15 休会
16	17 休会	18 市民生活委員会 建設経済委員会	19 総務政策委員会 教育厚生委員会	20 予算決算委員会 (補正予算審査)	21 休会	22 休会
23	24 休会	25 本会議 (一般質問)	26 本会議 (一般質問)	27 休会	28 本会議 (委員長報告・討論採決、閉会)	29 休会

※上記の日程は変更になる場合があります。

市議会を見る・聞く

◎インターネットで中継しています!

本会議の様様をインターネットで生中継・録画配信をしています。また、ケーブルテレビでも中継を行っています。



▲市議会中継

◎本会議や委員会の傍聴ができます!

本会議や委員会は天草市役所3階の議場や委員会室で傍聴できます。詳しくは議会事務局にお尋ねください。



※会議は通常午前10時に開会します。



濱洲 大心



副委員長
吉田 修



委員長
柴田 誠

広報広聴
委員会

そのほか、化石の採集体験もあり、全世代で楽しめる施設となっていますので、ぜひ御所浦恐竜の島博物館を訪れてみてください。
(吉田 修)



柳田 光芳



蓑田 庸子



小川 圭三



澤井 一富

編集後記

暖冬といわれた今シーズンの冬でしたが、日中と朝夕の寒暖差は非常に厳しいものでした。ようやく温かい季節となり、新しい年度がスタートしました。

新生活、新年度、皆様いかがお過ごしでしょうか。春は、何かと新しい出来事が起こりそうな予感でワクワクします。議員としても3年目を迎えますが、気を引き締めて議会活動に励みたいと考えています。

3月20日にリニューアルオープンした御所浦恐竜の島博物館は、市内外からの多くの方々に溢れています。同博物館には、恐竜はもとより、古代のほ乳類から現代の生物の展示まで一億年の大地の記録が展示されており、地球の壮大な歴史に触れることができます。特にティラノサウルスの展示は圧巻です。